

職業訓練Ⅱ類（建築系） 専門問題 出題例

【出題内容】

択一式及び記述式で120分／職業訓練（該当系）の基礎的専門知識に関するもの

【問題構成】

2部構成

- (1) 択一式問題 20問出題、20問すべて解答
- (2) 記述式問題 5問出題、3問選択して解答

【出題例】

1 択一式問題

<例題>

鉄筋コンクリートの強度に関する記述について、次のうち誤っているものを一つ選びなさい。

- 1 コンクリートの長期許容圧縮応力度は、設計基準強度の1/2である。
- 2 鉄筋の継手は、部材応力、ならびに鉄筋応力の小さい箇所に設け、同一箇所に集中しないようにする。
- 3 コンクリートの設計基準強度は、通常、材齢28日の強度で表される。
- 4 付着強度は、コンクリートが鉄筋に対し固く付着し、すべりに対して抵抗するときの最大限の強さをいう。
- 5 長期許容応力度を超えた応力が部材にかかっても、直ちに部材が崩壊することはない。

(正答 1)

2 記述式問題

<例題>

次に挙げる語句の中から2つ選択し、それぞれについて説明しなさい。解答は、1つにつき50字程度とし、箇条書きと図による説明を併用してもよい。

- ・型枠のセパレーター
- ・土工事の布掘り
- ・ローリングタワー
- ・コンクリートの打継ぎ
- ・木造住宅における気密シート

(解答例省略)